

西宮市立中央病院だより

Vol.123

〒663-8014 西宮市林田町8番24号 ☎0798-64-1515(代表)・☎0798-64-1540(地域医療連携室) FAX0798-67-4811・FAX0798-67-4896(地域医療連携室)
ホームページ <http://www.hospital-nishinomiya.jp/>

基本理念

市民に期待され、親しまれ、信頼される病院であるよう、

- 一、患者さま中心の心温かな病院をめざします。
- 二、医学の進歩に対応し、質の高い総合的な診療をめざします。
- 三、地域医療機関との連携、保健、福祉との協力のもとに市民の健康を守ります。
- 四、開かれた病院として、市民・医療関係者の生涯教育の充実に努めます。

● 新任医師のご紹介 ●



外科部長 上島 成幸

資格：日本外科学会専門医、日本大腸肛門病学会専門医、
日本静脈経腸栄養学会認定医

2014年7月より消化器外科第二部長に着任し肝胆膵外科を担当することになりました。肝胆膵領域は、胆石、胆嚢炎などの良性疾患から肝癌、膵癌などの悪性疾患まで、また手術としては胆嚢摘出術から膵頭十二指腸切除まで広くにわたります。とくに最近では、胆嚢摘出術だけでなく肝切除も腹腔鏡下手術で行われるようになってきました。たとえば腹腔鏡下手術としては一般的となった胆嚢摘出術も、従来の多孔式からより難易度の高い、臍の切開だけで行う単孔式手術へと発展しています。胆嚢摘出術は、急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドラインによって発症初期に行うことや、出血などを起こさない丁寧な手術操作が求められており、単孔式手術における手技の細かさ、確実性と結びついています。このことは肝切除術や膵頭十二指腸切除術においても言えると思います。小さな出血への細かな対応や確実な手技の積み重ねが、難易度の高い手術を合併症の少ない安全なものにしていくと考えています。

また、高齢の方の手術が増えていますが、早期の離床や社会復帰が手術後の生活を改善することにつながると言われています。そのためには手術前、可能であれば外来通院(P4へつづく)

2014年9月 西宮市立中央病院 診療科・診療担当医一覧表

※外来診療受付時間 月曜～金曜 午前8:30～11:00(初診・再診) 午後1:00～3:00(予約・専門外来)

☎ 663-8014 西宮市林田町8番24号 〇 各科責任者 0798-64-1515(代表) () 内線番号

Table with columns for medical departments (内科, 外科, etc.) and days of the week (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each department and day.

Table with columns for medical departments (内科, 外科, etc.) and days of the week (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each department and day, with some cells containing specific notes or procedures.

※患者様のご紹介について 地域医療連携室(内線186)

○地域医療連携室へ当院所定の「診療情報提供書」をFAXでご送付ください。予約日と時間を「受診予約票」にて、FAXで返信いたします。予約なしで御来院いただくよりも待ち時間が少なくなります。(FAX) 0798-67-4896

受付時間 平日8:30～19:00

但し、CT・MRI等の検査予約の受付は8:30～17:00となります。

○当院の医師に直接お電話くださるか、従来どおりの紹介状によっても診察いたします。その場合、午前11時までに1階正面玄関受付へ来ていただくよう患者様にご案内をお願いいたします。

○紹介状をお持ちの患者様も、事前に予約を入れていただきますと、待ち時間短縮につながりますので、ご協力をお願いいたします。

○当院の診療結果をFAX等でご報告いたします。

●救急体制のご案内 ～平日の夜間及び土曜日もご紹介を承っております～

Table showing emergency service hours by day of the week (月曜日, 火曜日, etc.) and department (小児科2次救急, 外科1次救急, etc.).

※■(網掛け部)は、診療所のバックアップを目的として、当院が輪番枠とは別に独自に行っている2次救急です。

※□(網掛け部以外)は、輪番で行っている1次・2次救急です。

※金曜日の内科・外科2次救急に関しては、月によって輪番を担当する週が変わる場合があります。

●糖尿病教室のご案内

医師をはじめ医療関係者が説明を行います。予約や受講料は不要です。

<実施日時> ・奇数月:水曜日(月4回) ・偶数月:木曜日(月4回) 午後3時～午後4時30分頃

<実施場所> 3階 講義室

の段階から、日頃の生活、食生活、口腔内の状態、嚥下機能、家族のサポートなどにも関わり、早期リハビリ、嚥下訓練、退院後の食事指導につなげていくことで、安心して自宅での療養生活に戻って頂き、地域の医療機関の方々と協力してそれを維持していくよう心がけています。

腹腔鏡下肝切除などの最新の治療も取り入れていくとともに、丁寧で確実な治療をチームのみなさんと一丸となって行うことで、従来からの治療もより質の高いものにしていきたいと思います。地域の皆様からのご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



腹腔鏡下肝切除の様子



内科部長 野 嶋 祐 兵

資格：日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本循環器学会専門医、
日本心血管インターベンション学会認定医

本年7月に循環器内科に赴任しました野嶋です。いままで主に虚血性心疾患・末梢動脈疾患治療（心・血管カテーテル治療）中心の仕事に従事して参りました。

皆さまご存知のように、心疾患は悪性疾患に続いて我が国の死亡原因の2位に位置しています。悪性疾患はさまざまな臓器や組織にできますので、臓器別に考えますと心臓が死亡原因の1位の臓器となります。なかでも虚血性心疾患は、心疾患でお亡くなりになる方の約8割を占めております。多くの場合、病態には動脈硬化が関わっており、また、動脈硬化を促進する因子としては高血圧・高コレステロール血症・糖尿病・喫煙・運動不足などが指摘されていますが、これらは開業医の先生方と連携した上で患者さんに医療・教育を提供しつづけなければならないと考えております。ここ西宮市立中央病院でもカテーテルによる低侵襲的な虚血性心・血管疾患加療を開始し、市民から、そして開業医の先生方からのニーズに応えるべく尽力したいと考えております。

カテーテル治療とは、直径2mm程度のポリウレタン製の管を上肢または下肢の動脈から入れ、先端を心臓や種々血管の詰まった箇所運び、風船やステントで病変を拡張して治療するものです。局所麻酔下で行われる手技であり、大きな傷や痛みが残らず、心的負担も少なく、入院日数も大幅に軽減されるため、注目すべき治療の一つです。また、この分野に関しては次々と新しい医療器具（デバイス）が使用できるようになっております。そのうちの一つが薬剤溶出性ステントですし、本年4月からは薬剤溶出性バルーンが保険適用を認められ使用できるようになりました。

当院におきましては、まずは下肢閉塞性動脈硬化性疾患（ASO）から治療を開始し、体制が整い次第、冠動脈インターベンション（PCI）治療にも携って参りたいと考えております。引き続き皆さまからのご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。